

セッション	ハンズオンセミナー2						
日時	11月18日(土) 13:20-15:00 (100分)						
会場	第9会場 (42F 高尾)						
テーマ	真菌検査：KOH鏡検から培養、スライドカルチャーまで						
対象	皮膚真菌症に関心のある若手の皮膚科医						
目的	近年、真菌症を専門とする指導医の減少のため学習する機会が少なくなった皮膚真菌検査の基本から応用まで系統的に学習する						
内容	<p>皮膚真菌症は皮膚疾患の約1割を占める普遍的かつ重要な疾患でありその診断の要となるKOH鏡検は皮膚科医にとって必須である。このセミナーでは臨床検体をもとに足白癬、爪白癬、カンジダ症のKOH鏡検を実際にしてもらい検査のコツと原因真菌の形態の相違を学習しさらに分離検体のサブロー培地や巨大培地での真菌培養や最終的な原因真菌の同定に必要なスライドカルチャーについてその実施方法と同定のポイントを学習する。</p> <p>KOH鏡検、真菌培養、スライドカルチャーと100分間で順番に実習していただきます</p>						
募集人数	25名(募集人数に達し次第締め切りとさせていただきます)						
企画者・演者	<table border="0"> <tr> <td>足立 真 (関東労災病院)</td> <td>総括およびKOH担当</td> </tr> <tr> <td>畑 康樹 (済生会横浜市東部病院)</td> <td>スライドカルチャー担当</td> </tr> <tr> <td>北見 由季 (昭和大)</td> <td>真菌培養担当</td> </tr> </table>	足立 真 (関東労災病院)	総括およびKOH担当	畑 康樹 (済生会横浜市東部病院)	スライドカルチャー担当	北見 由季 (昭和大)	真菌培養担当
足立 真 (関東労災病院)	総括およびKOH担当						
畑 康樹 (済生会横浜市東部病院)	スライドカルチャー担当						
北見 由季 (昭和大)	真菌培養担当						
アシスタント	<p>大田 美智 (昭和大)</p> <p>安藤 はるか (昭和大横浜市北部病院)</p> <p>中村 華子 (昭和大)</p> <p>辻 香織 (関東労災病院)</p> <p>西本 周平 (済生会横浜市東部病院)</p>						
共催	株式会社ポーラファルマ						